



レポート

いけまぜ夏フェス 2023 inとまこまい

7月29日
7月30日

発行：特定非営利活動法人 障がい児の積極的な活動を支援する会 にわとりクラブ

コロナ禍を経て、人数等の制限なしで開催する「いけませ夏フェス」は4年ぶりとなりました。南は九州から北は北海道まで、約1,000人が集った2日間のいけませ。皆の笑顔と、熱い気持ちが少しでも伝わりますように。心を込めて、レポートします。



いけませ恒例の集合写真。初日のオープニングを終えて、楽しい2日間に胸を躍らせながらパチリ。

7月29日

スタッフ集合

好天に恵まれ「いよいよ本番だ！」

午前7時30分、会場の北洋大学(苫小牧市錦西町)に実行委員のメンバーが集まってきました。猛暑の夏、水分補給など熱中症対策を確認して、さあ準備が始まります。



- ㊤ 参加する人達のTシャツなど受け付けで渡す物品を並べる担当者。数量が多いため、見つけやすいよう番号順に管理しています
- ㊦ 前日にセッティングしたテントの近くでまずはミーティング



サポーター準備

「いけませは挑戦」



午前10時、体育館でサポーター(ボランティア)のためのオリエンテーションが始まりました。にわとりクラブの保田香織さんは「子供たちのチャレンジする気持ちを尊重してほしい。自分でできた、という体験が大切です」と説明。「『やってあげる』のではなく、一緒に挑戦して楽しんで」と話しました。

また、いけませ夏フェス実行委員長で、にわとりクラブの高橋義男理事長は「今回のテーマは熱く(あつく)。挑戦だからな、頑張れ!」と檄を飛ばしました。

- ⑤ サポーター共通オリエンテーションで2日間の注意事項や活動理念について話す保田さん
- ⑦⑧ 担当に分かれてスケジュールや動きを確認した係別オリエンテーション



オープニング

「帰ってきたね・・・！感無量です」

11:30、参加者の受け付けが始まりました。午後になると、いよいよオープニングの始まりです。高橋理事長が挨拶しました。「皆さん、お久しぶりです。帰ってきたね。どうもありがとう。感無量です！いけまぜは挑戦ですから。人間という動物は、他の動物とちよっと違って、会った瞬間に相手を察知して、感性の羽を開く。そして共通認識を持つ。みんなで生きて、素晴らしい社会を作りましょう」「頼むよ！俺たちがやんないとなんないんだ」



Tシャツの「熱く」を書いた永原亮さんの書道パフォーマンス。「苦小牧創作芸能研究会樽前ばやし」の演奏に合わせて力強い筆遣いを披露してくれました



元気に「進(ゆ)け！」を歌いました。エイ、オー！

ポイントラリー

好きなポイントでたくさん遊ぼう

オープニングが終わると、ポイントラリーが始まります。遊びの種類は全部で34。参加者とサポーターは、好きな体験を選んで楽しみました。初めていけまぜに参加した、いとうきひろ君(5歳)＝苫小牧＝の母ゆかさんは、体育館でドラム体験に大喜びのきひろ君を見つめながら「新しい発見がありました」と笑顔を見せていました。



苫小牧ならではの スケート体験

ポイントラリーのメニューには、スケート体験もありました。希望者はバスで苫小牧市新ときわスケートセンターに移動。リンクはひんやりと涼しく、防寒着でしっかり対策をしました。貴重な真夏のスケート体験です。



⑤体育館では苫小牧産のホッキ貝を使った工作体験も



夕食、アトラクション

夕ご飯はホッキカレー、ポークカレー

夕ご飯は、苫小牧産のホッキとポーク、2種類のカレーが用意されました。食事を終えたら、お楽しみの時間。いけまぜバンドによる生演奏を楽しみました。



2人のピエロによる手品
やジャグリングのパフォー
マンスで盛り上がりました



盆踊り、花火

大輪に大歓声



今回の打ち上げ花火は、ひととき大きく見事でしたね。点火され勢いよく燃えるこぞう、札幌から駆けつけてくれたドーくんとの盆踊り…。笑顔と歓声が広がります。



お休みなさいZzz

ぐっすり眠ってまた明日



参加者は泉野小の体育館
などで休みました。久し
ぶりに再会した友達家族
と交流を深める姿も。



7月30日

朝ごはん

しっかり食べて今日も元気に

一夜明けた2日目。一緒に食べるおにぎりは美味しいね。今日もたくさん遊ぼう！



ミニ運動会

輪になって広がる笑顔



朝食とラジオ体操に続いて体育館でミニ運動会が行われました。丸い大きな布を広げて輪になって遊びました。音楽や掛け声に合わせて広げたり、上に投げたり、布の下に入ったり…。呼吸を合わせて楽しみました。


恒例のむかでジャンケンでは、はまのあおい君(5歳) = 千歳 = が最後に勝ち残りました。あおい君は「嬉しい！」とおおはしゃぎ。




フィナーレ

また来年会いましょう！


フィナーレではサポーター代表で楡木さん(苫小牧)、花田さん(鹿児島)、参加者代表で加藤さん親子(網走)、清野さん親子(苫小牧)に修了証が渡されました。2024年の開催予定地、富良野市から参加してくれた中村さん兄弟にのぼりが手渡されました。2日間の夏フェスは大きな事故もなく、無事、終了となりました。皆さん、ご協力ありがとうございます！




お疲れ様でした！
サポーター
&参加者代表



㊤ 挨拶するにわとりクラブの前川恭子副理事長。「一緒に遊んだり食べたり笑ったり。やっぱりこうやって一緒に何かをすることは、とっても楽しいことだなと実感しています」



来年お世話になります
富良野の皆さん



㊤富良野の山田さんが翌年の開催に向けて協力を呼びかけました

Photo Album



Smile
満開



Photo Album



Thank you!
汗をかいた
皆さん





◀にわとりクラブ

Instagram

いけませ夏フェス
2023▶



@IKEMAZE_2023

また来年、みんなの 笑顔に会えますように

いけませ夏フェスは、いつも、1年間という時間を準備にあてて、開催しています。2024年に向けて、一歩ずつ進んでいきます。また会う日までどうぞお元気でお過ごしください。See you again in 2024!

レポート
おわり